学校番号	2003

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	国語総合	単位数	４単位	年次	１年次
使用教科書	「改訂版　国語総合」現代文編、古典編（数研出版）						
副教材等	新精選古典文法　改訂版（東京書籍）、精選漢文(尚文出版)等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では社会人に必要となる基礎的な国語力を身につけることを心掛けましょう。
・現代文の時間では、様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションをとるための「話す・聞く能力」や意思伝達のための「書く能力」を身につけてください。
・適宜、話し合いや文章記述、発表などアクティブな活動を取り入れた授業も行います。
・古典の時間では、有名な古文や漢文の作品に親しみ、正しく心情等を理解しましょう。そのためには、語彙力の向上に努め、文法の知識をしっかり身につける必要があるので、率先して学びましょう。
・予習として必ず声に出して本文を読みましょう。古典では、それに加えて、品詞分解などにも取り組み、意味の理解に励みましょう。
・提出物の期限は必ず守り、定期考査には計画的に学習を進めて臨んでください。

2　学習の到達目標

・目的やその場にふさわしい語句を選び、自分の思いや考えを適切に表現することができる。
・文章の構成や内容、登場人物の心情を適切に理解することができる。
・多様な文章を読解することで、言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心をもち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d：読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的やその場に応じて効果的に話し、的確に聞き取り、話し合い、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化および言葉の特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
評価方法	・行動の観察 ・記述の点検 （ノート、ワークシート等）	・行動の観察 （発表などの評価）	・記述の確認および分析 （ワークシート等） ・定期考査	・記述の確認および分析 （ワークシート等） ・定期考査	・行動の観察 （発表など） ・記述の確認 （ノート、ワークシート等） ・定期考査 ・小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1	随想・評論	教材: 「知の体力」 「ものとことば」 「水の東西」	○		◎	○	○	a:語彙力の向上に努めようとしている。 c:筆者の主張を捉えようとしている。 d:論の展開を的確に捉えようとしている。 e:抽象的な語彙について理解を深めようとしている。	a、c、d: 行動の観察と確認 定期考査
	小説	教材: 「羅生門」	○	◎		○	○	a:文学作品に興味関心をもち、知識を身につけようとしている。 b:登場人物の心情や行動について考え、人の考えを聞くことで自分の考えを発展させようとしている。 d:歴史的な事柄について文章から読み取り、日本の文化や歴史についての知識を身につけようとしている。 e:近代文学の言語をよく理解し、言葉の特徴や決まりを捉えようとしている。	a、b、d、e: 行動の観察および発表等の評価 定期考査
	古文入門	教材: 「宇治拾遺物語」 「伊勢物語」	○			○	○	a:文章に書かれている人物の心情を表現に即して読み取ろうとしている。 d:古典文法の知識を修得しようとしている。 e:古典作品での言語を理解することで、伝統的な言語文化について知識を身につけようとしている。	a:行動の観察 d、e:定期考査

2	詩	教材: 「六月」 「I was born」	○	◎	◎	○	○	a:内容を理解しようとしている。 b:詩の表現について、自分の考えを持ち、人の考えを聞くことで自分の考えを発展させようとしている。 c:自分の考えを他者に伝わるように、文章にまとめようとしている。 d:詩における独特の表現等を理解しようと努めている。 e:詩の形式や表現技巧について、理解しようとしている。	a、b、c:行動の観察および発表、ワークシート等の評価 d、e:定期考査
	小説	教材: 「富獄百景」	○	◎		○	○	a:文学作品に興味関心をもち、知識を身につけようとしている。 b:登場人物の心情や行動について考え、人の考えを聞くことで自分の考えを発展させようとしている。 d:歴史的な事柄について文章から読み取り、知識を身につけようとしている。 e：近代文学の言語をよく理解し、言葉の特徴や決まりを捉えようとしている。	a、b、d:行動の観察および発表等の評価 e:定期考査
	評論	教材: 「無痛化する社会のゆくえ」 「『間』の感覚」 「動的平衡の回復」 「命は誰のものなのか」	○		◎	○	○	a:語彙力の向上に努めようとしている。 c:筆者の主張を捉えようとしている。 d：論の展開を的確に捉えようとしている。 e：抽象的な語彙について理解を深めようとしている。	a、c、d: 行動の観察と確認 e:定期考査
	古文	教材: 「竹取物語」 「徒然草」 「平家物語」	○			○	○	a:文章に書かれている人物の心情を表現に即して読み取ろうとしている。 d:古典文法の知識を習得しようとしている。 e：古典作品での言語を理解することで、伝統的な言語文化について知識を身につけようとしている。	a:行動の観察 d、e:定期考査

	漢文	教材: 「漢詩」 「十八史略」 「雑説」	○			○	○	a:漢文に興味、関心を持とうとしている。 d:正しく書き下しができ、句形を用いて口語訳ができる。 ｅ:古典作品での言語を理解することで、伝統的な言語文化について知識を身につけようとしている。	a:行動の観察 d、e:定期考査
3	短歌・俳句	冬休みの宿題を通して、短歌・俳句の創作を行なう。	○		◎	○	○	a:短歌に興味、関心を持とうとしている。 ｃ:自分の思いや考えを短歌・俳句にまとめようとしている。 ｄ:短歌・俳句を学習する際に必要となる技法等を習得している。 ｅ:修辞や区切れ、季語などについて、知識を身につけようとしている。	a、c:行動の観察およびワークシート等の評価 d:ワークシート等の評価
	小説	教材: 「城の崎にて」	◎	◎		○	○	a:文学作品に興味関心をもち、知識を身につけようとしている。 b:登場人物の心情や行動について考え、人の考えを聞くことで自分の考えを発展させようとしている。 d:歴史的な事柄について文章から読み取り、知識を身につけようとしている。 e:近代文学の言語をよく理解し、言葉の特徴や決まりを捉えようとしている。	a、b、d:行動の観察および発表等の評価 e:定期考査
	評論	教材: 「記録すること、表現すること」	○		◎	○	○	a:語彙力の向上に努めようとしている。 c:筆者の主張を捉えようとしている。 ｄ:論の展開を的確に捉えようとしている。 ｅ:抽象的な語彙について理解を深めようとしている。	a、c、d: 行動の観察と確認 e:定期考査

	和歌	教材: 「万葉集」 「古今和歌集」 「新古今和歌集」	○			○	○	ａ：和歌に興味関心を持とうとしている。 ｄ：和歌の表現から作者の思い等を読み取ろうとし、言葉の美しさや深さを感じている。 ｅ：和歌を学習する上での修辞等の知識を習得している。	a: 行動の観察 d、e: 定期考査(適宜、小テスト)
	古文	教材: 「奥の細道」	○			○	○	a:文章に書かれている人物の心情を表現に即して読み取ろうとしている。 d:古典文法の知識を習得しようとしている。 ｅ：古典作品での言語を理解することで、伝統的な言語文化について知識を身につけようとしている。	a:行動の観察 d、e:定期考査
	漢文	教材: 「孟子」	○			○	○	a:漢文学に興味、関心を持とうとしている。 d:正しく書き下しができ、句形を用いて口語訳ができる。 ｅ：古典作品での言語を理解することで、伝統的な言語文化について知識を身につけようとしている。	a:行動の観察 d、e:定期考査